

ASCC Asia
Smart City
Conference
2025

Towards a Circular Society



アジア・スマートシティ会議2025 ブース出展のご案内

横浜市国際局
株式会社JTБ（アジア・スマートシティ会議2025運営事務局）

アジア・スマートシティ会議2025へのブース出展者を募集します ～循環経済、脱炭素、都市課題に関する技術・ソリューションのショーケース～

▶ アジア市場の開拓・拡大を目指す皆さま：

- ▶ アジアの都市リーダー・都市開発実務者（昨年実績:39都市・機関が参加）や国際開発金融機関（アジア開発銀行や世界銀行）に、自社技術を直接紹介できる貴重な機会です。
- ▶ 本市受託事業者が、出展者の皆様に事前にご関心を伺い、海外都市等との個別面談をコーディネートします。（出展者決定後に詳細をご案内します。）

▶ 国内でのプレゼンス強化を目指す皆さま：

- ▶ テーマに関心を持つ多くの国内企業や機関が来場されます（昨年実績：1,100件以上のブース交流、220件以上の個別面談）
- ▶ 自由にお使いいただける面談テーブルを多数設置し、ビジネスセッションや軽食付きネットワーキングも一体的に実施することで、出展者の皆さまの交流機会を創出します。



1. 対象

循環経済、脱炭素、都市課題解決に取り組む、企業・団体等

2. 出展日

2025年11月26日（水）10時～17時（予定）

3. 募集数

40者（40ブース）程度（※）

（※）この他、横浜市、アジア開発銀行駐日代表事務所、世界銀行東京開発ラーニングセンター、JICA横浜等の出展を予定しています。

4. ブース基本仕様（※）

- ・ システムパネル（黒/W1800×D900×H2700）
- ・ テーブル1台、椅子2台、電源

（※）ディスプレイは有償にて貸出し可（支払い方法や出展詳細などは追ってご連絡いたします）

5. 出展費用

無料（1者1ブース）

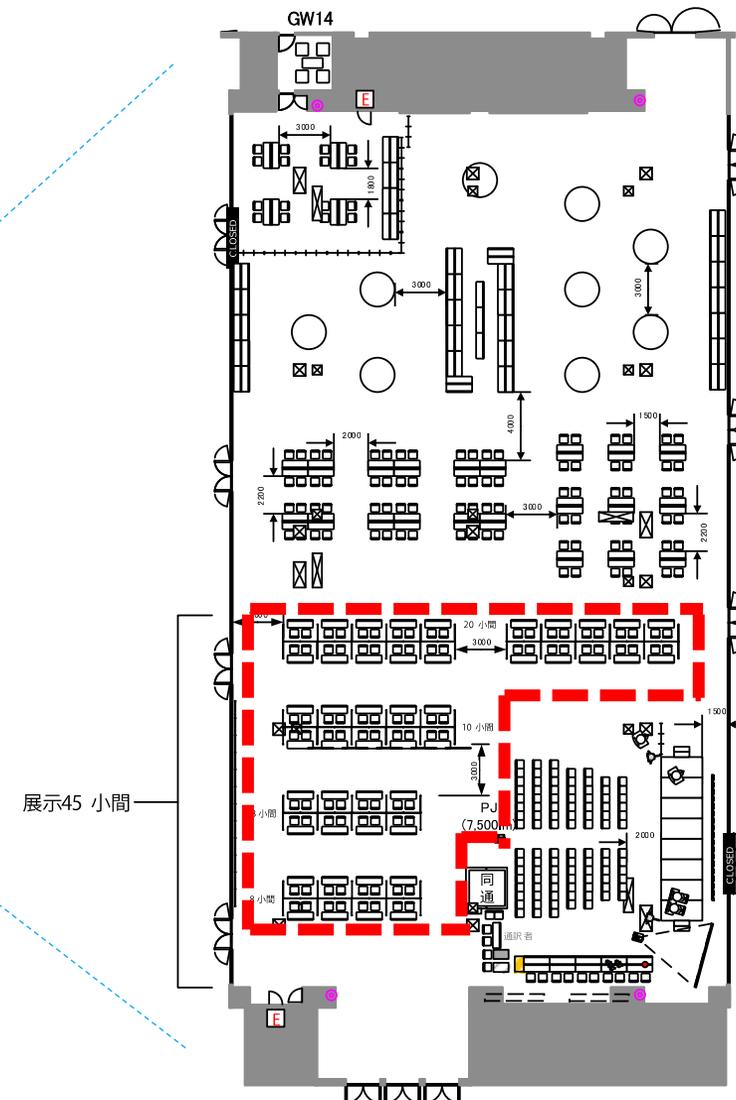
6. 審査

- ・ 応募多数の場合、市内企業、対象テーマ・ASCC2025のコンセプトとの親和性のある企業、協賛企業（ゴールド・パートナー以上）を優先します。
- ・ 事業運営者である「アジア・スマートシティ会議2025運営事務局（受託事業者：株式会社JTB）」が審査・選考します。



ブース仕様イメージ

7. レイアウト・イメージ



8. 搬入・搬出

搬入日：11月25日（火） 10時00分～12時（予定）

搬出日：11月26日（水） 17時～18時（予定）

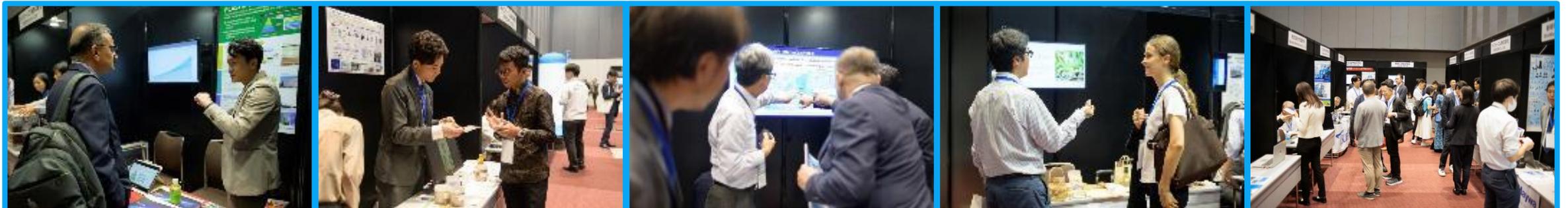
9. お申し込み

下記リンクもしくは右のQRコードからお申し込みください。

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSec2Coog6eRgVV2iB8wbtbSPimUugPCdplNHvxG7IfSFvJCkg/v
iewform?usp=dialog](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSec2Coog6eRgVV2iB8wbtbSPimUugPCdplNHvxG7IfSFvJCkg/viewform?usp=dialog)

10. 留意点

- パネル、パンフレット・配布物等のなどは各自お持ち込みください。
- 試飲・試食、食品の配布はできません。
- 販売行為はできません。
- 資料等の言語表記について、可能な限り、日本語・英語対応をお願い致します。



11. 横浜市内留学生等と企業の展示会コラボレーション <国際交流を活かした留学生サポート>

- 横浜市内の大学・大学院・専門学校等で学ぶ留学生や、ウクライナ避難民が企業展示会のサポートを行うグローバル連携です。
- 横浜や日本の将来を担う市内留学生が、自らの学びを活かせるASCC出展企業ブースに関心を寄せており、就職時の企業研究の一環として、企業概要を理解し、出展ブースの準備や出展当日のサポートを希望しています。
- 留学生の採用や海外ビジネスのブリッジ人材としての人材採用をお考えの企業様におかれましては、留学生を受入れていただけましたら幸いです。また、ご関心ある企業様のご連絡もお待ちしております。

【昨年度の留学生&企業展開の様子】



普段は日本人の学生より遥かに社会見学の機会が少ないと思います。育った環境とカルチャーが違うので、日本で専攻している分野の現実での応用に関しては、具体像を持ちにくい傾向があると思います。そういう意味でも、在学中の社会勉強が、就活に役に立ちます。普段企業の活動の見学やこういうコラボイベントがとても有意義であると思いました。

留学生の専門分野が弊社事業の技術と近いものがあったので、言語で説明が詰まったときに助力いただき助かりました。留学生の視点から弊社事業の考え方も聞きたかったのと、将来自国と日本を繋がる仕事をすると思うので、何かのきっかけになればと思います。

留学生の出展サポート(企業紹介体験)の流れ

1. 留学生による出展当日や企業紹介体験 2. 留学生による出展当日のお手伝い 3. その他 を選択ください。

8月下旬~10月中旬頃

マッチング・インタビュー

- * 留学生の希望とのマッチング作業後、企業ご担当者様へ連絡
- * ZOOM等で留学生に事前インタビュー
- * 企業概要の説明や質疑応答
- * 当日サポートについてプロセス確認



10月-11月頃

学生準備期間・確認

- * 引き続き、マッチング作業を継続
- * 参加決定留学生は事前準備等を行う
- * 参加企業についての予習を行う



11月25日(火)~26日(水)

出展準備・当日サポート

- * ブースの準備の手伝い、当日の接客サポートなどを行います。



留学生の特徴等

- 横浜市内の大学・大学院・専門学校等で学ぶ外国人留学生は7,000人以上で、増え続けています。
- 横浜で学び、楽しみ、住み、就職等をした前向きな留学生が多くいます。
- 特技を活かした地元の企業やBtoB企業など、自ら詳しく調べきれずに就職活動を行う留学生がいます。
- 通常会話は英語対応が多い一方で、日本語を学び、対応できる留学生もいます。

横浜市国際学生会館

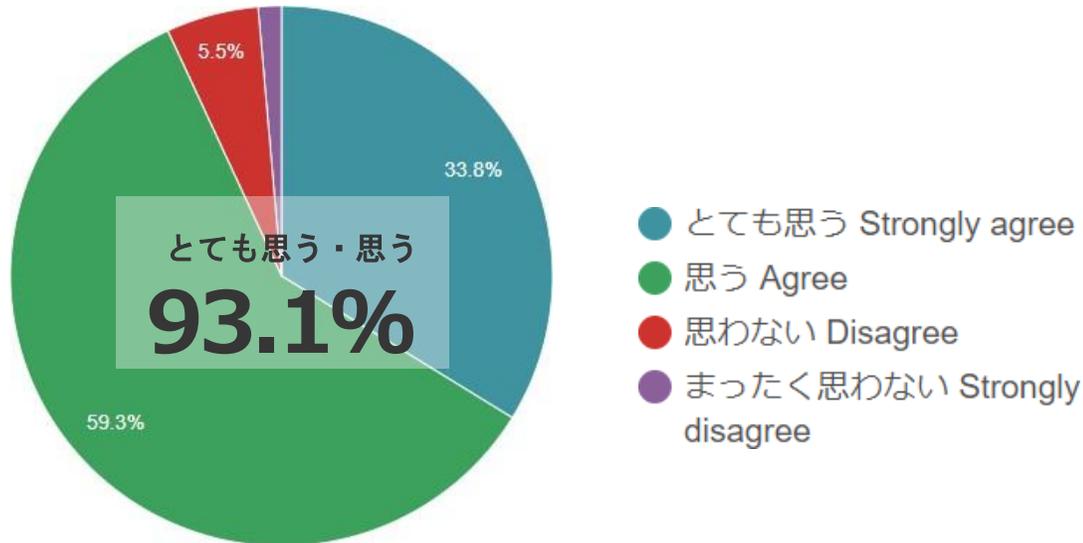
- 横浜市国際学生会館にはアフリカをはじめ、世界各国の留学生が多数居住しているほか、国際交流の拠点として留学生と市民の交流を積極的に行っている横浜市の施設です。横浜市国際交流協会が運営しています。

【問い合わせ・応募先】

横浜市国際学生会館 サポートデスク
TEL 045-507-0121
Mail tabunka.yish@yoke.or.jp

12. 参加者・出展者の声（昨年度実績）

ビジネスや活動の発展につながるきっかけになったと思うか



【理由(抜粋)】

- 関連業界の最新動向に触れることができたから。
- 会社の事業領域に近い水、エネルギー、モビリティ事業分野であらたにアジア、アフリカ市場へ進出するヒントを得られた。
- ランチミーティングでラフな意見交換を行うことが出来たため。
- 来浜した海外都市・企業と出展企業のビジネス面談が叶った。
- 東南アジアだけでなく、アフリカ各国からも多くの来訪者があり、自社の商品のポテンシャルを違う視点から確認できた。

出展者の声

- 当社の希望する面談先の都市をアレンジいただき、大変効果的な展示となりましたことを感謝したい。
- 立食形式のランチミーティングでは、諸外国の方々と気さくに協議することができました。ブースで興味を持った方と話をする一方、能動的に接触する場があったことはよかった。
- 今回は多くの企業の方にブースを訪問して頂きました。その中でも共同で事業実施する提案もあり、前向きに検討している。
- 出展者・来場者の目的が一致しているので、とても活発な意見交換があった。また、出展者間での情報交換が数多くできてよかった。
- 事業領域で協働できる相手先が見つかった。
- プレゼンさせていただく機会を得た。多くの参加者の方が出席されており、満足している。
- 出展ボランティアとして留学生に協力いただいた。学生の来場者も多く、若者に対して自社をアピールでき良い機会だった。

ご出展には、本コンベンションの趣旨に関連する事業を展開されている企業様であることを条件とさせていただきます。
ご検討の程よろしくお願いいたします。

締切：2025年9月18日（木）

※お申込みいただいた企業・団体様には順次ご連絡させていただきます。

協賛お問合せ・お申込み先

アジア・スマートシティ会議2025運営事務局
担当：武江・松田
Mail：exhibitor@ascc2025.com

※横浜市からの委託事業として、株式会社JTB（協力：株式会社アルファネット）が企画・運営しています。